

2026年10月26日

各 位

会 社 名 ギフティグループ株式会社
代表者名 代 表 取 締 役 太 田 睦
(コード番号：590A 東証プライム市場)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 藤 田 良 和
(TEL. 03-6303-9348)

当社連結子会社の一部システムへの不正アクセスに伴う e ギフトの不正発行
および特別損失計上見込みに関するお知らせ

当社の連結子会社である株式会社ギフトィ（以下「ギフトィ」）が運用するシステムの一部（以下「当該システム」）に対し、第三者による不正アクセスが発生し、e ギフトが不正に発行される事案（以下「本件」）が発生いたしました。

本件は、第三者が、ギフトィが運用する当該システムを介して、e ギフトを新たに不正発行したものであり、ギフトィのサービスをご利用のお客様が保有する e ギフト等が不正に使用されたものではありません。

また、本件によるギフトィのサービスをご利用のお客様の保有資産の減少・毀損は確認されておらず、不正発行に起因する金銭的な損失は当社グループに発生するものです。

不正アクセスの原因となった経路は特定・遮断しており、当該システムは既に停止しております。

また、ギフトィのその他の主要サービスは通常どおり稼働しており、現時点で本件に起因する重大な事業運営上の影響は確認されておられません。

現時点で判明している内容について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 事案の概要

2026 年 10 月 25 日、当該システムの脆弱性を悪用した第三者による不正アクセスが発生し、当該システムを経由して e ギフトが不正に発行されていたことが判明いたしました。

2. 当社の対応状況およびサービスへの影響

本件発覚後、不正アクセスの原因となった脆弱性を特定し、10 月 25 日に当該システムを停止することで、当該経路を通じた不正発行を遮断いたしました。当該システムについては、今後も利用を再開しない方針です。

本件への対応に伴い、一部の e ギフト交換サービスに一時的な利用上の支障が生じておりましたが、現在は順次解消しております。

なお、本件による個人情報の漏えいは確認されておられません。

本件については、警察への相談・届出等、必要な対応を進めてまいります。

3. 業績への影響

本件に起因する損失は、現時点で約 5.5 億円と見込んでおり、2026 年 12 月期第 4 四半期に特別損失を計上する見込みです。

ギフトィの主要サービスは通常どおり稼働しており、現時点において、本件による売上高および営業利益への重大な影響は見込んでおりません。

今後、追加で開示すべき事項が判明した場合には、速やかにお知らせいたします。

4. 今後の対応

引き続き、本件の影響範囲の確認を進めるとともに、e ギフト発行に係る管理体制および監視体制の強化等、再発防止に取り組んでまいります。

お客様、お取引先様、株主・投資家の皆様をはじめ、関係者の皆様にご心配とご迷惑をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

以上